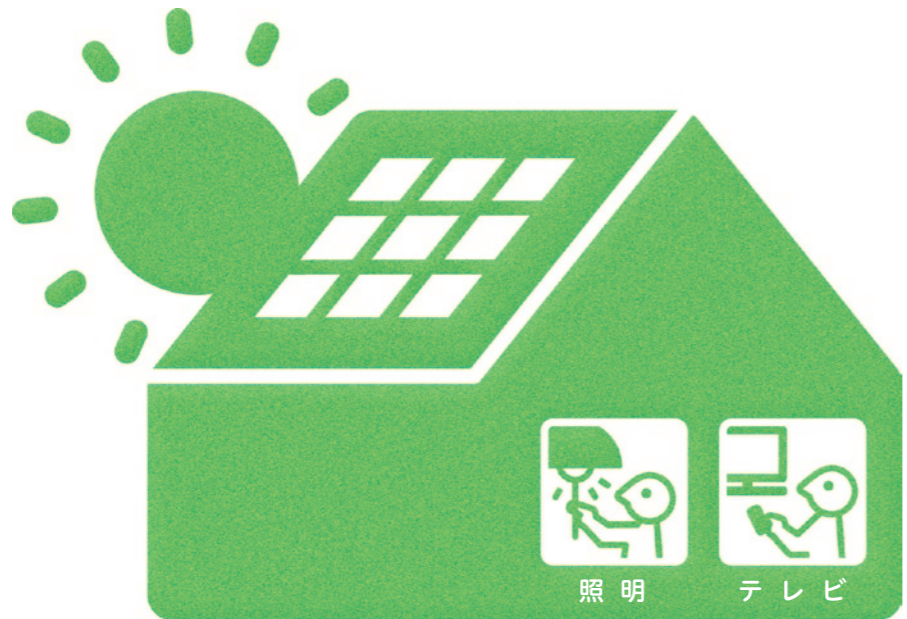
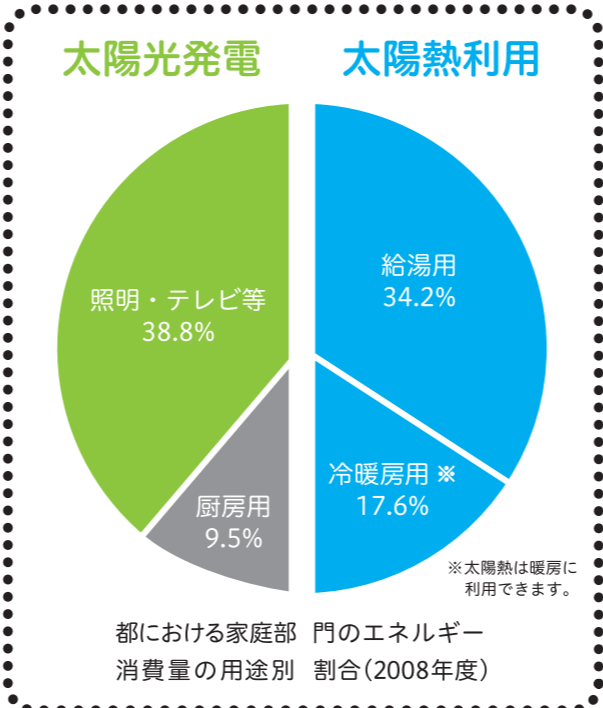


太陽光発電システム



太陽光なら概ね10㎡、太陽熱なら概ね2㎡から設置が可能です。



太陽熱利用システム



1 補助単価

10万円 / kW

2 補助金額 (モデルケース)

[3kWの太陽光発電システム]

都補助 **30万円**

(10万円 / kW × 3kW)

国補助 **14.4万円** (平成23年度)

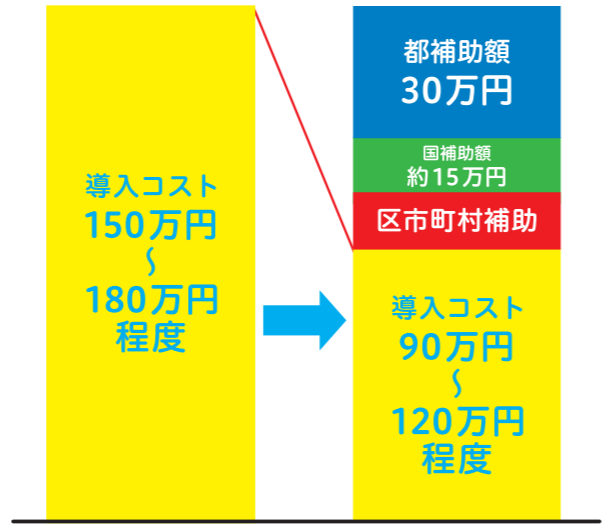
(4.8万円 / kW × 3kW)

区市町村補助
(お住まいの区市町村へお問合せください)

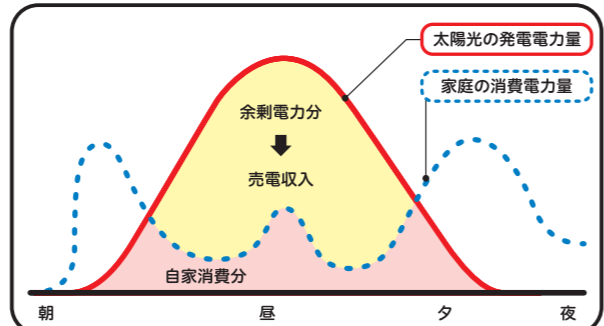
3 機器の特徴

「家庭の消費電力」と「太陽光の発電電力量」の関係
太陽光発電は、社会全体の電力需要のピーク時間帯の日中に多く発電し、余った電力は電力会社に売電され、各家庭等で使われます。

※余剰電力買い取り制度については、資源エネルギー庁のHPをご覧ください。
<http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/kaitori/index.html>



更に「売電収入」と「自家消費」
ダブルで電気代がおトク!



1 補助単価

7万円 / ㎡ (集熱面積当たり)

※現在使用している電気温水器からの交換を条件とします。
交換前に申請が必要になります。

2 補助金額 (モデルケース)

[集熱面積6㎡のソーラーシステム]

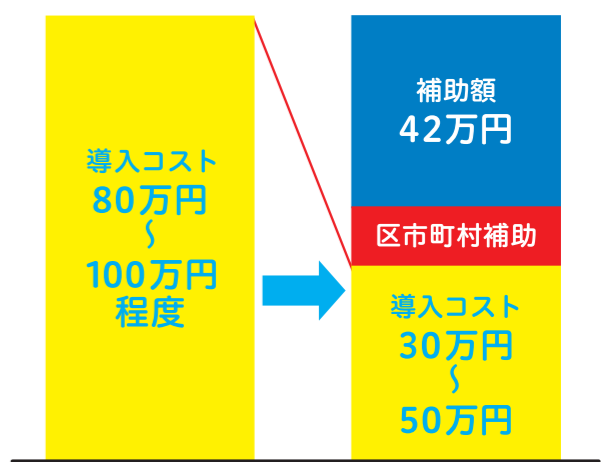
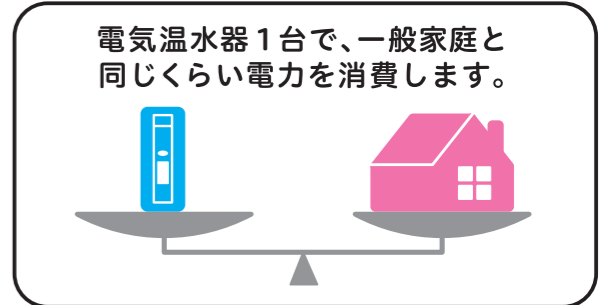
都補助 **42万円**

(7万円 / ㎡ × 6㎡)

区市町村補助 (お住まいの区市町村へお問合せください)

3 機器の特徴

熱を生み出すために太陽の熱エネルギーをそのまま有効利用できるため、家庭における給湯などの熱需要に最適です。



設置の負担が約半分程度に!

電力確保を目的とするため、平成21年度及び平成22年度に実施した補助事業と異なり、太陽光・太陽熱の両システムともに、環境価値の譲渡を条件とはしません。